

# KiKiの広場

2016年 7月 1日

cafe NO.69  
KiKi



梅雨が続く中、入口アーチのジャスミンがすごいことになっています。一雨降る毎にグングン蔓が伸びて、完全にジャングル化してしまいました。アーチにはイルミネーションが巻き付けられていて、夜になると暗い建物の前に青のイルミネーションが浮かび上がり、とてもきれいに輝いていました。が、今は夜ヒストリアの前を通っても、そのイルミネーションは全く見えません。それだけ成長を遂げたということは、嬉しいことでもあり、ヒストリアと共に、KiKi が歩んできた時間も感じます。とは言うものの、さて、どうしましょう？というところですが、KiKi と一緒にジャスミンも、これからもっと美しく長く育っていくには、どう身ぎれいにしていけばいいのか、感謝の想いを込めて、改めて考えていきたいと思えます。

7月の予定	
休館日	12日(火)
定休日	毎土・日曜日



## 「今月のケーキ」…「ダブルベリーパイ」350円

サクッと香ばしいパイ生地とクッキー生地に、コクのあるアーモンドクリームを流し、甘酸っぱいブルーベリーとクランベリーをのせて焼き上げた人気のパイです。



## 今月のお気に入り…「夏を楽しむ絵本」

～「サマータイムソング」「ほしにむすぼれて」「赤いカヌーにのって」「なつのおとずれ」「ミツビシトンボ」などなど～



サブタイトル「つきあかりのにわで」の「サマータイムソング」は、小さな生き物や草花が、優しい色合いで繊細に描かれていて、思わず見とれてしまうほど美しい絵本です。蒸し暑い夏の夜に、かえるが誕生パーティーの招待状を持ってきたことから主人公ルーシーの冒険が始まります。谷川俊太郎さんの詩から始まる「ほしにむすぼれて」は、星が大好きなおじいちゃんの素敵な物語を、孫の言葉で描かれています。壮大な宇宙の神秘と共に、受け継がれていく想いに感動しました。美しい夜空の絵にも惹きこまれて、夜なったら空を見上げて星を見たくくなります。



## 今月の本棚…「レオ・レオニの世界」

～「あおくんときいろちゃん」「はまべにはいしがいっぱい」「スイミー」「アレクサンダとぜんまいねずみ」「コーネリアス」など～



1959年に孫にせがまれて偶然生まれたという「あおくんときいろちゃん」で、絵本作家としてデビューしたレオ・レオニ。青と黄色の色紙を丸くちぎったようなシンプルな登場人物？ですが、とっても人間味あふれるほのぼのするお話です。3作目に作ったという「はまべにはいしがいっぱい」は、レオ・レオニ自身が大好きな石を鉛筆のみで描いた作品です。色もなく言葉も少ないこの本には、石の魅力がいっぱい詰まっています。



## お知らせ

新メニュー登場！！ KEY COFFEEの「カレー」…始めました！！



**トロトロ牛肉のプレミアム欧風ビーフカレー**：炒めた玉ねぎのコク、りんごやチャツネの甘酸っぱさを生クリームでまろやかに仕上げられています。(中辛)

**インド風スパイシー・プレミアムチキンカレー**：チキンの旨味と炒めた玉ねぎの甘味をベースに、トマトの酸味を効かせ、カルダモン等のスパイスで爽やかに仕立ててあります。(辛口)

**タイ風ココナッツミルクのプレミアム激辛カレー (夏季限定)**：ココナッツミルクの甘味、ナンプラーの旨味、多彩なハーブの風味が一体となり、本場タイの味わいが楽しめるスパイシーなチキンカレーです。(大辛)

各600円 プラス200円で飲み物とのセットになります。(飲み物は何でもOK！)